

さくらの花だより

豊中市教育委員会
学校教育課計画係
令和4年(2022年)9月
NO. 14

活動を通して仲間意識が高まる

～3小4年合同林間学舎行われる～

9月13日(火)から14日(水)にかけて、3小(島田小・庄内小・野田小)合同による4年生の林間学舎が行われました。庄内さくら学園では、これまでの5年生の林間学舎にかわって、第1ステージ最高学年の4年生が行くことになっています。そのため今年度は前倒しをして、4年生が合同で林間学舎に行くことになりました。来年度から3校が一緒になるため、様々な活動を合同で行いました。

1日目では、宿舎に到着後、オリエンテーリングを行いました。グループに分かれ、自然の中にかくつもあったチェックポイントを回り、協力して各ミッションに取り組みました。夜のキャンプファイヤーでは、クラスごとにスタンプ(出し物)を準備して披露し、みんなで歌や踊りを楽しみました。

2日目では、みんなあそびで、「水ばしゃんこゲーム」をしました。おにが水風船を投げて、当たって濡れてしまった人はおにになります。暑かったので、みんな楽しみながら涼しくなれました。カレー作りでは、4年生が自分たちでカレーを作ることができるのか大人は密かに心配していましたが、みんな協力してそれぞれの役割をやりとげて、おいしいカレーをいただくことができました。1泊2日の林間学舎、「一緒に過ごし、活動を共にした仲間」という意識が育まれた林間学舎となりました。



プルタブ回収活動中間報告

～ご協力ありがとうございます

プルタブを800kg集めることで、車いすと交換する取り組みとして、庄内さくら学園中学校生徒会は島田小、庄内小、野田小の3小学校とも協力して「プルタブ回収」に取り組んでいます。「みんなが無理なく参加できるボランティア活動」として始まった活動も、地域・保護者の方々も含めて、幅広い活動へと広がってきました。今年度に入って、地域の方や保護者の方をはじめ、たくさんの方に協力していただいたおかげで、これまで50kgをこえるプルタブを集めることができました。(先日の南部フェスティバルでは28kg集まりました)しかし、まだ車いすに替えるためには、残り300kgとなっています。地域の方との交流も深め、来春開校する庄内さくら学園を地域の皆さんと作っていきたくと考えています。今後とも、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

プルタブ回収活動
めざせ!! 車いす一台分

- ・プルタブ回収活動とは、800kgのプルタブを回収し、車いすと交換する取り組みのことです。
- ・回収は、庄内、野田、島田の3小学校と協同で行っています。
- ・プルタブ回収活動の意義
「みんなが無理なく参加できるボランティア活動」
この活動を通じて地域の方との交流も深め、来年度開校する庄内さくら学園を地域のみなさんと作っていきたくと考えています。

庄内さくら学園中学校生徒会

プルタブ君

彼の仲間を
(1kg) 集めよう!!